

単元
21

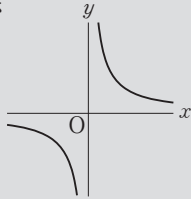
反比例

覚えよう!

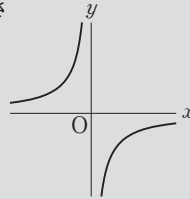
1 y が x の関数で、その間の関係が、 $y = \frac{a}{x}$ (a は定数) で表されるとき、 y は x に反比例するといひ、定数 a を比例定数という。 y が x に反比例するとき、 xy の値は一定で、比例定数 a に等しい。

2 反比例のグラフ 反比例の関係 $y = \frac{a}{x}$ のグラフは、次のような双曲線とよばれる2つの曲線になる。

① $a > 0$ のとき



② $a < 0$ のとき



チェック1 反比例する量

例題 面積が 16cm^2 の長方形の縦を $x\text{cm}$ 、横を $y\text{cm}$ として、 x と y の関係を式に表しなさい。また、 y が x に反比例するかどうか答えなさい。

解 (長方形の面積) = (縦) × (横) だから、 $x \times y = 16$ より、 $y = 16 \div x \rightarrow y = \frac{16}{x}$

y が x の関数で、 $y = \frac{a}{x}$ の形で表されるから、 y は x に反比例する。

答 $y = \frac{16}{x}$ 、 y は x に反比例する。

確認問題1 次の x と y の関係を式に表しなさい。また、 y が x に反比例するかどうか答えなさい。

■(1) 面積が 40cm^2 の平行四辺形の底辺を $x\text{cm}$ 、高さを $y\text{cm}$ とする。

式 [] []

□(2) 60km の道のりを時速 $x\text{km}$ の速さで進むときにかかる時間を y 時間とする。

式 [] []

チェック2 反比例の式

例題 y は x に反比例し、 $x=6$ のとき $y=4$ である。 x と y の関係を式に表しなさい。

解 y は x に反比例するから、比例定数を a とすると、 $y = \frac{a}{x}$ とおくことができる。

$x=6$ のとき $y=4$ だから、それぞれの値を代入すると、 $4 = \frac{a}{6}$ 、 $a=24$ ← 比例定数は24

よって、求める式は $y = \frac{24}{x}$

答 $y = \frac{24}{x}$

確認問題2 次の問いに答えなさい。

(1) 次の x と y の関係を式に表しなさい。

■① y は x に反比例し、 $x=2$ のとき $y=10$ である。

[]

■② y は x に反比例し、 $x=-4$ のとき $y=9$ である。

[]

□(2) y は x に反比例し、 $x=5$ のとき $y=-6$ である。 $x=2$ のときの y の値を求めなさい。

[]



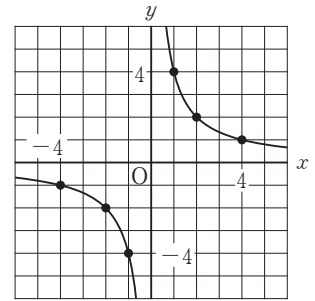
チェック3 反比例のグラフ(1)

例題 $y = \frac{4}{x}$ について、次の問いに答えなさい。

(1) x の値に対応する y の値を求め、右の表の空欄をうめなさい。

x	...	-4	-2	-1	0	1	2	4	...
y	...				X				...

(2) $y = \frac{4}{x}$ のグラフをかきなさい。



解 (1) $y = \frac{4}{x}$ に $x = -4, -2, \dots$ をそれぞれ代入すると、 $y = \frac{4}{-4} = -1$,

$$y = \frac{4}{-2} = -2, \quad y = \frac{4}{-1} = -4, \quad y = \frac{4}{1} = 4, \quad y = \frac{4}{2} = 2, \quad y = \frac{4}{4} = 1$$

(2) 対応する x, y の値を座標とする点 $(-4, -1), (-2, -2), (-1, -4)$ と、点 $(1, 4), (2, 2), (4, 1)$ をとり、それぞれなめらかな曲線で結ぶ。

答 (1) 順に、 $-1, -2, -4, 4, 2, 1$ (2) 上の図

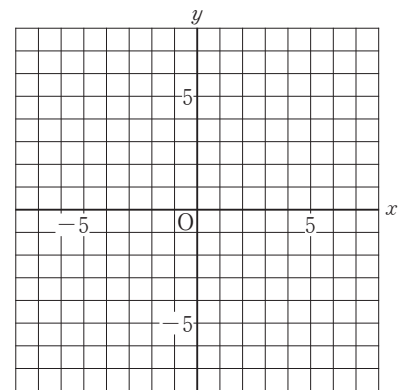
確認問題3 下の表の空欄をうめて、反比例のグラフをかきなさい。

□(1) $y = \frac{6}{x}$

x	...	-6	-3	-2	-1	0	1	2	3	6	...
y	...					X					...

■(2) $y = -\frac{12}{x}$

x	...	-6	-4	-3	-2	0	2	3	4	6	...
y	...					X					...



チェック4 反比例のグラフ(2)

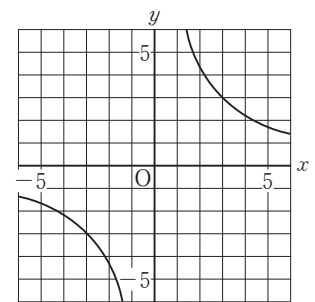
例題 グラフが右の図ようになる反比例の式を求めなさい。

解 グラフ上の点を1つとり、その点の x 座標、 y 座標の値を $y = \frac{a}{x}$ に代入して、 a の値を求める。

グラフは点 $(3, 3)$ を通るから、 $y = \frac{a}{x}$ に $x = 3, y = 3$ を代入すると、

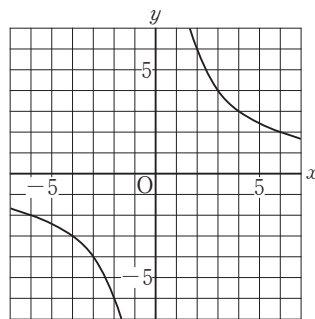
$$3 = \frac{a}{3}, \quad a = 9 \quad \text{よって、} \quad y = \frac{9}{x}$$

答 $y = \frac{9}{x}$

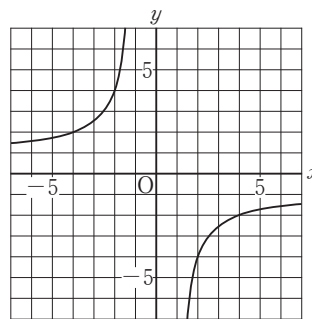


確認問題4 グラフが次の図ようになる反比例の式を求めなさい。

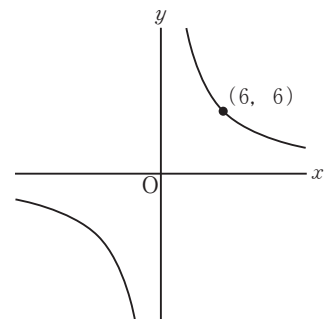
■(1)



■(2)



□(3)



{ }

{ }

{ }

単元
22

比例, 反比例の利用

教科書
P.137~141

覚えよう!

1 y が x に比例するとき, 場合に応じて, 次のような性質を利用する。

- ① $y=ax$ (a は比例定数) と表される。
- ② $\frac{y}{x}$ の値は一定で, 比例定数に等しい。
- ③ x の値が 2 倍, 3 倍, … になると, y の値も 2 倍, 3 倍, … になる。

2 y が x に反比例するとき, 場合に応じて, 次のような性質を利用する。

- ① $y=\frac{a}{x}$ (a は比例定数) と表される。
- ② xy の値は一定で, 比例定数に等しい。
- ③ x の値が 2 倍, 3 倍, … になると, y の値は $\frac{1}{2}$ 倍, $\frac{1}{3}$ 倍, … になる。

チェック① 比例の利用

例題 あるばねに, x g のおもりをつるしたときののびを y mm とすると, x と y の関係は右の表のようになった。次の問いに答えなさい。

x (g)	0	10	20	30	...
y (mm)	0	3	6	9	...

- (1) y を x の式で表しなさい。
- (2) おもりが 60g のときのばねののびは何 mm ですか。
- (3) ばねが 36mm のびるのは, 何 g のおもりをつるしたときですか。

解 (1) y は x に比例するから, $y=ax$ と表される。← x の値が 2 倍, 3 倍, … になると, y の値も 2 倍, 3 倍, … になる。
 $x=10$ のとき $y=3$ だから, それぞれの値を代入すると, $3=a \times 10$, $a=0.3$ よって, $y=0.3x$
 (2) $y=0.3x$ に $x=60$ を代入すると, $y=0.3 \times 60=18$ よって, 18mm ↑ おもりが 1g のときのばねののびを表す。
 (3) $y=0.3x$ に $y=36$ を代入すると, $36=0.3x$, $x=120$ よって, 120g

答 (1) $y=0.3x$ (2) 18mm (3) 120g

確認問題 1 次の問いに答えなさい。

(1) 地上での気温が 0°C のとき, 標高 x m での気温を $y^\circ\text{C}$ として観測すると, 右の表のようになった。次の問いに答えなさい。

x (m)	0	600	1200	1800	2400	...
y ($^\circ\text{C}$)	0	-4	-8	-12	-16	...

■① x と y の関係を式に表しなさい。

[]

■② 標高 5400m の地点での気温は何 $^\circ\text{C}$ ですか。

[]

■③ 気温が -26°C となるのは, 標高何 m の地点ですか。

[]

(2) 30枚分の重さが 100g の紙がある。次の問いに答えなさい。

□① 紙の枚数が 2 倍, 3 倍, … になると, 重さはどのようになりますか。

[]

□② x 枚の紙の重さを y g とするとき, x と y の関係を式に表しなさい。

[]

□③ 重さが 450g のとき, 紙は何枚ありますか。

[]



チェック② 反比例の利用

例題 ある水そうから毎分 x L ずつ水をぬくとき、水そうが空になるのにかかる時間を y 分とすると、 x と y の関係は下の表のようになった。あとの問いに答えなさい。

x (L)	10	20	30	...	90
y (分)	36	18	12	...	

- (1) y を x の式で表しなさい。
- (2) 毎分 90L ずつ水をぬくとき、水そうが空になるのは何分後ですか。
- (3) 水そうが24分で空になったとき、毎分何Lずつ水をぬきましたか。

解 (1) 1分間にぬく水の量を2倍、3倍、...にすると、空になるまでの時間は、 $\frac{1}{2}$ 倍、 $\frac{1}{3}$ 倍、...になるから、

y は x に反比例する。比例定数は、 $xy=10 \times 36=360$ したがって、 $y=\frac{360}{x}$

(2) $y=\frac{360}{x}$ に $x=90$ を代入して、 $y=\frac{360}{90}=4$ (分後)

(3) $xy=360$ に $y=24$ を代入して、 $24x=360$ 、 $x=15$ (L)

答 (1) $y=\frac{360}{x}$ (2) 4分後 (3) 毎分15 L

確認問題② 次の問いに答えなさい。

- (1) 灯油をいっぱいに入れたストーブがある。このストーブで、1時間に灯油を x L ずつ使うように燃焼させたときに使用できる時間を y 時間とすると、 x と y の関係は右の表のようになった。次の問いに答えなさい。

x (L)	0.1	0.2	0.3	...
y (時間)	30	15	10	...

- ① x と y の関係を式に表しなさい。

[]

- ② 1時間に灯油を0.5L ずつ使うように燃焼させるとき、何時間使用できますか。

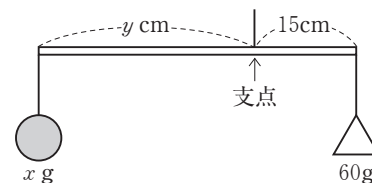
[]

- ③ 12時間使用できるのは、1時間に灯油を何L ずつ燃焼させたときですか。

[]

- (2) 右の図のような、風で動くかざりをモビールといい、左右がつりあっているとき、(かざりの重さ)×(支点からの距離)の値は等しい。

右の図で左右がつりあっているとき、左のかざりの重さを x g、支点からの距離を y cm として、次の問いに答えなさい。



- ① x と y の関係を式に表しなさい。

[]

- ② 左のかざりの重さが12gのとき、支点からの距離は何cmですか。

[]

- ③ 支点からの距離が18cmのとき、左のかざりの重さは何gですか。

[]



その1



1 反比例する量 毎分 5 L の割合で水を入れると 1 時間でいっぱいになる水そうがある。この水そうに、毎分 x L の割合で水を入れると y 分でいっぱいになるとして、次の問いに答えなさい。

(1) 下の表の ア～オ にあてはまる数を求めなさい。

x	2	3	5	6	10	15	…
y	ア	イ	60	ウ	エ	オ	…

ア〔 〕 イ〔 〕 ウ〔 〕
エ〔 〕 オ〔 〕

(2) x と y の関係を式に表しなさい。

〔 〕

(3) $x=30$ のときの y の値を求めなさい。

〔 〕

(4) $y=12$ のときの x の値を求めなさい。

〔 〕



2 反比例の式 y は x に反比例し、 $x=4$ のとき $y=-10$ である。次の問いに答えなさい。

(1) x と y の関係を式に表しなさい。

〔 〕

(2) 比例定数を答えなさい。

〔 〕

(3) $x=20$ のときの y の値を求めなさい。

〔 〕

(4) $y=-5$ のときの x の値を求めなさい。

〔 〕



3 比例と反比例 次の x と y の関係を式に表しなさい。また、 y が x に比例するものには○、反比例するものには△、そのどちらでもないものには×をつけなさい。

(1) 100g で 850 円の牛肉 x g の代金は y 円である。

ヒント
 $y=ax$ の形の式で表されるものは比例、
 $y=\frac{a}{x}$ の形の式で表されるものは反比例である。

式〔 〕〔 〕

(2) 1 本 80 円の鉛筆を x 本買って、500 円玉を出したときのおつりは y 円である。

式〔 〕〔 〕

(3) 300mL のジュースを x 個のコップに同じように分けると、コップ 1 個分のジュースの量は y mL である。

式〔 〕〔 〕

(4) 面積が 64cm^2 の三角形の底辺を x cm、高さを y cm とする。

式〔 〕〔 〕

//

練習問題

その2

1 比例と反比例の表 次のア～エは、 x の値に対応する y の値を示した表である。この中から、 y が x に比例するもの、反比例するものをそれぞれ選びなさい。

ア	x	...	1	2	3	4	...
	y	...	3	4	5	6	...

イ	x	...	1	2	3	4	...
	y	...	4	3	2	1	...

ウ	x	...	1	2	3	4	...
	y	...	-3	-6	-9	-12	...

エ	x	...	1	2	3	4	...
	y	...	-12	-6	-4	-3	...

ヒント

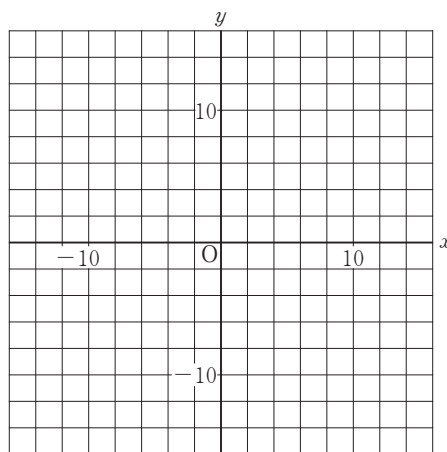
$\frac{y}{x}$ の値が一定であるものは比例、 xy の値が一定であるものは反比例である。

比例〔 〕 反比例〔 〕

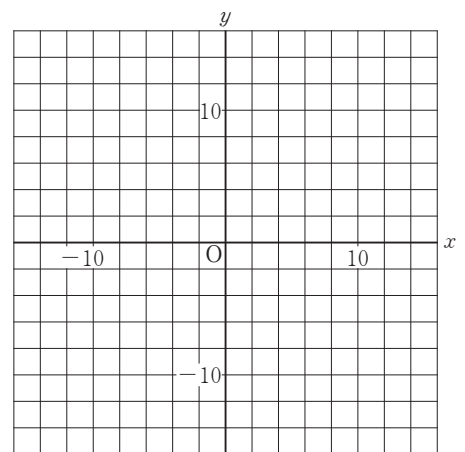
21
単元21
③

2 反比例のグラフ 次のグラフをかきなさい。

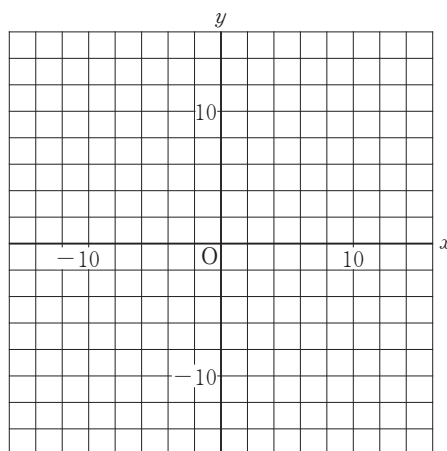
□(1) $y = \frac{20}{x}$



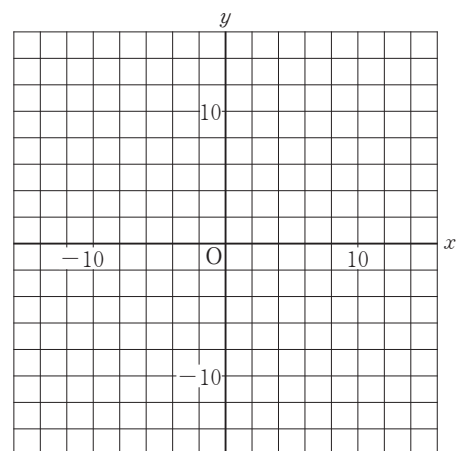
□(2) $y = -\frac{16}{x}$



□(3) $y = \frac{48}{x}$



□(4) $y = -\frac{32}{x}$



22
単元22
①

3 比例の利用 半径が x cmの円の周の長さを y cmとする。 x と y の関係を式に表し、 y は x に比例することを示しなさい。また、そのときの比例定数を答えなさい。ただし、円周率は3.14とする。

[] 比例定数〔 〕

22
単元22
②

4 反比例の利用 容積が36Lの水そうに、1分間に x Lの割合で水を入れるとき、いっぱいになるまでにかかる時間を y 分とする。 x と y の関係を式に表し、 y は x に反比例することを示しなさい。また、そのときの比例定数を答えなさい。

[] 比例定数〔 〕

単元21
②

1 次の問いに答えなさい。

(1) y は x に反比例し、 $x=-3$ のとき $y=6$ である。 x や y が次の値のとき、それぞれに対応する y や x の値を求めなさい。

① $x=9$

② $x=-\frac{3}{5}$

[]

[]

③ $y=-6$

④ $y=12$

[]

[]

(2) y は x に反比例し、 $x=5$ のとき $y=-12$ である。 x や y が次の値のとき、それぞれに対応する y や x の値を求めなさい。

① $x=10$

② $x=-15$

[]

[]

③ $y=-8$

④ $y=\frac{5}{6}$

[]

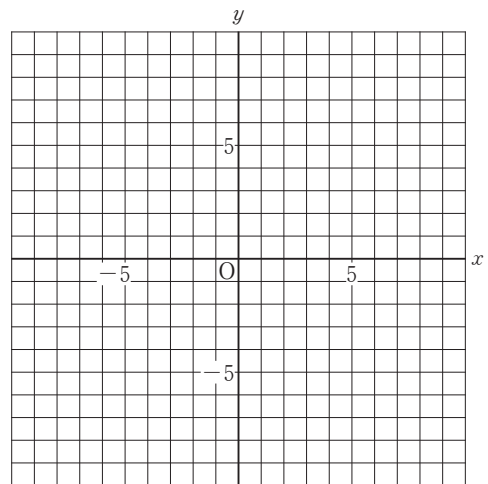
[]

単元21
③

2 反比例 $y=\frac{18}{x}$ の x の変域を、 $3 \leq x \leq 9$ として、次の問いに答えなさい。

(1) 変域の部分について、グラフをかきなさい。

(2) y の変域を求めなさい。



[]

単元21
④

3 右の①, ②は、反比例のグラフである。次の問いに答えなさい。

(1) ①, ②のグラフの式をそれぞれ求めなさい。

① []

]]

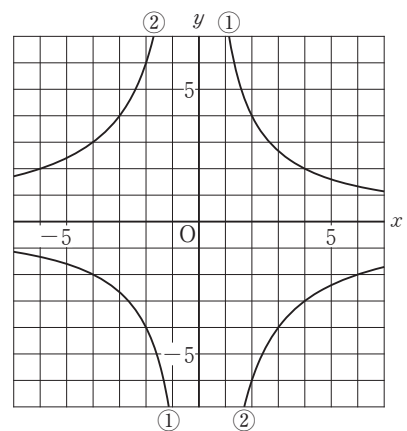
② []

]]

(2) ①のグラフ上の、 x 座標が6である点の座標を求めなさい。

[]

]]

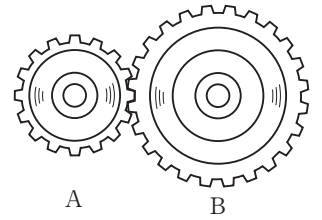


Key プラス

その2

単元22
1, 2

1 かみ合っていて回転している2つの歯車A, Bがある。次の問いに答えなさい。



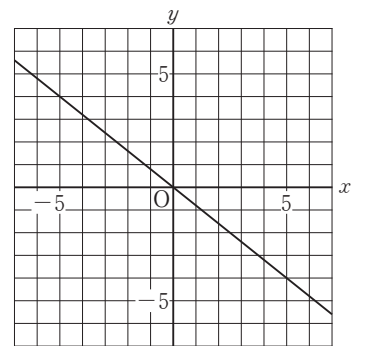
□(1) 歯車Aの歯数は16, 歯車Bの歯数は24とする。歯車Aが毎秒 x 回転するとき, 歯車Bが毎秒 y 回転するとして, x と y の関係を式に表しなさい。

[]

□(2) 歯車Aの歯数が16で, 毎秒5回転の速さで回転している。このとき, 歯車Bは歯数が x で, 毎秒 y 回転するとして, x と y の関係を式に表しなさい。

[]

2 水位が一定の割合で低下しているダムがある。右の図は, その変化のようすを表したグラフで, 正午の水位を基準にして, 正午から x 時間後の水位を y cm としている。このとき, 次の問いに答えなさい。



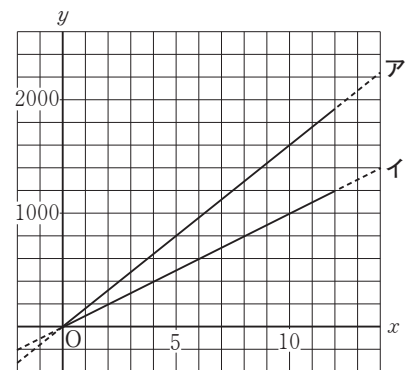
□(1) x と y の関係を式に表しなさい。

[]

□(2) 水位は午後5時には正午より何 cm 下がりますか。また, 午前9時30分には, 正午より何 cm 高かったですか。

午後5時 [] 午前9時30分 []

3 姉と妹は, ジョギングをした。2人は同時にスタートして, それぞれ一定の速さで走った。このときのスタートしてからの時間を x 分, 走った道のりを y m として, x と y の関係をグラフに表したところ, 右の図で, 姉はアの実線部分, 妹はイの実線部分のようになった。



□(1) 姉と妹は, それぞれ分速何 m で走りましたか。

姉 [] 妹 []

(2) 姉と妹について, 次の問いに答えなさい。

□① x と y の関係を, x の変域をつけて, それぞれ式に表しなさい。

姉 [] 妹 []

□② y の変域を, それぞれ求めなさい。

姉 [] 妹 []

□(3) スタートしてから9分間で, 2人が走った道のりの差は何 m ですか。

[]

必須!

重要用語と公式の穴埋め問題

次の空欄をうめなさい。

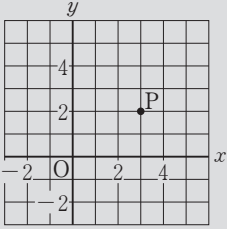
1 関数/比例(1)

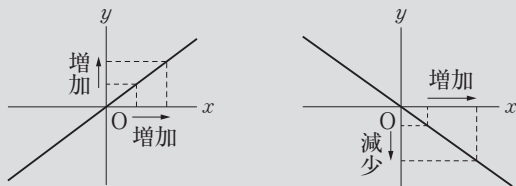
単元19

いろいろな値をとる文字を **ア** という。
 ともなって変わる2つの変数 x , y があって、 x の値を決めると、それに対応して y の値がただ1つに決まるとき、 y は x の **イ** であるという。
 y が x の関数で、その間の関係が、 $y=ax$ (a は定数) で表されるとき、 y は x に **ウ** するといひ、定数 a を **エ** という。
 比例の式を求めるには、まず $y=ax$ とおき、この式に対応する x , y の値を代入して、 a の値を求める。
 (例) y は x に比例し、 $x=3$ のとき $y=6$ であるとき、
 $y=ax$ に $x=3$, $y=6$ を代入すると、
オ $= a \times$ **カ**, $a =$ **キ**
 よって、式は $y =$ **ク**
 変数のとる値の範囲を、その変数の **ケ** といひ、不等号 $>$, $<$ や \geq , \leq を使って表す。

2 比例(2)

単元20

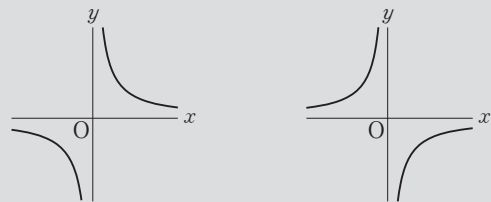
右の図で、横の数直線を **ア**, 縦の数直線を **イ**, 両方をあわせて **ウ**, 座標軸が交わる点 O を **エ** という。

 $x=3$, $y=2$ に対応して、上の図の点 P が決まる。この点を $P(3, 2)$ と表す。点 P を表す数の組 $(3, 2)$ を点 P の **オ** といひ、 3 を **カ**, 2 を **キ** という。
 比例の関係 $y=ax$ のグラフは、**ク** を通る直線である。
 ① a **ケ** 0 のとき ② a **コ** 0 のとき



3 反比例

単元21

y が x の関数で、その間の関係が、 $y=\frac{a}{x}$ (a は定数) で表されるとき、 y は x に **ア** するといひ、定数 a を **イ** という。
 反比例の式を求めるには、まず $y=\frac{a}{x}$ とおき、この式に対応する x , y の値を代入して、 a の値を求める。
 (例) y は x に反比例し、 $x=2$ のとき $y=-6$ であるとき、 $y=\frac{a}{x}$ に $x=2$, $y=-6$ を代入すると、
ウ $= \frac{a}{}$, $a =$ **オ**
 よって、式は $y =$ **カ**
 反比例の関係 $y=\frac{a}{x}$ のグラフは、**キ** とよばれる2つの曲線になる。
 ① a **ク** 0 のとき ② a **ケ** 0 のとき



4 比例, 反比例の利用

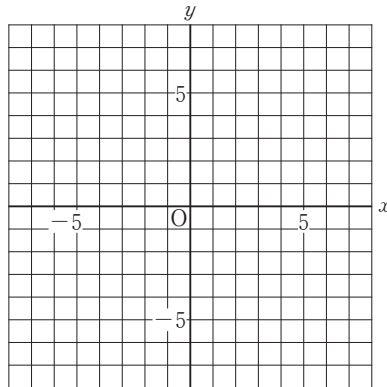
単元22

y が x に比例するとき、場合に応じて、次のような性質を利用する。
 ① $y =$ **ア** (a は比例定数) と表される。
 ② **イ** の値は一定で、比例定数に等しい。
 ③ x の値が2倍、3倍、...になると、 y の値も **ウ**, ...になる。
 y が x に反比例するとき、場合に応じて、次のような性質を利用する。
 ① $y =$ **エ** (a は比例定数) と表される。
 ② **オ** の値は一定で、比例定数に等しい。
 ③ x の値が2倍、3倍、...になると、 y の値は **カ**, ...になる。

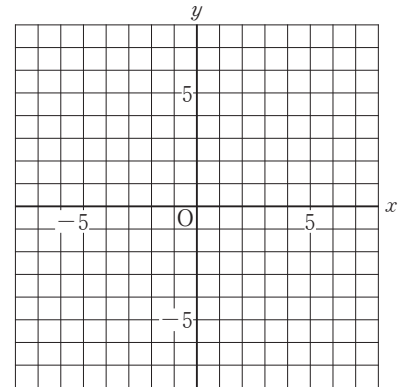
必須!


重要パターン問題①
1 比例, 反比例のグラフ 次の比例や反比例のグラフをかきなさい。

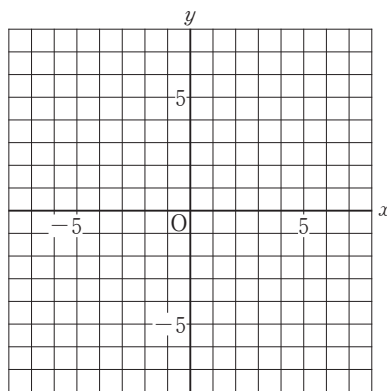
(1) $y = \frac{2}{3}x$



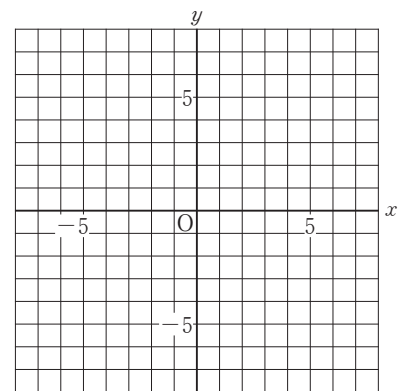
(2) $y = 2x$



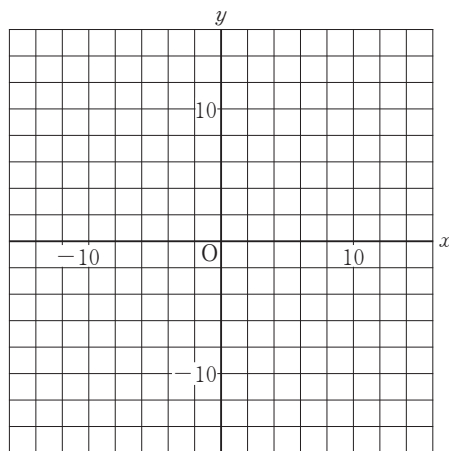
(3) $y = -\frac{5}{4}x$



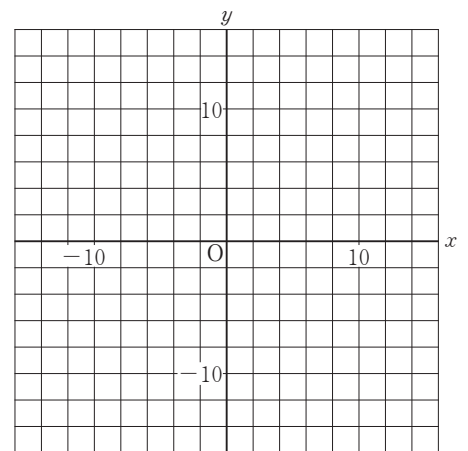
(4) $y = -\frac{5}{6}x$



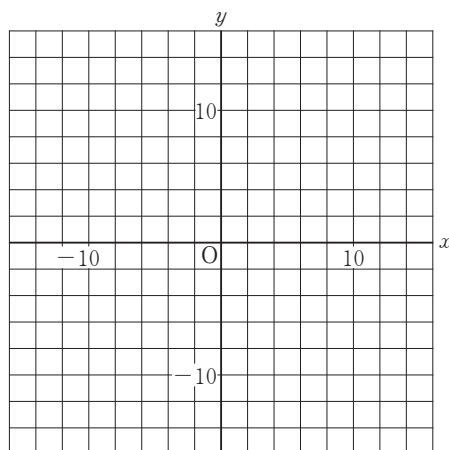
(5) $y = \frac{16}{x}$



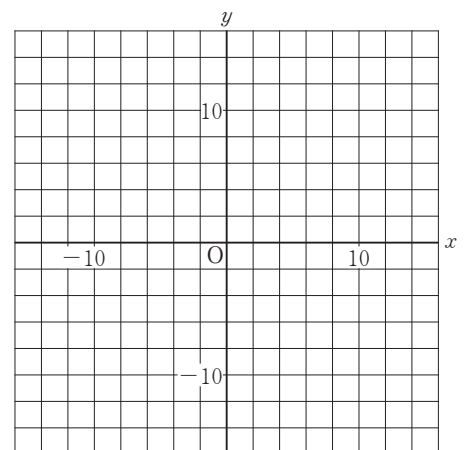
(6) $y = \frac{12}{x}$



(7) $y = -\frac{24}{x}$



(8) $y = -\frac{28}{x}$



必須!

重要パターン問題 ②

●比例・反比例の式を求める

1 比例のグラフ上の点と式 グラフが次の点を通る直線になる比例の式を求めなさい。

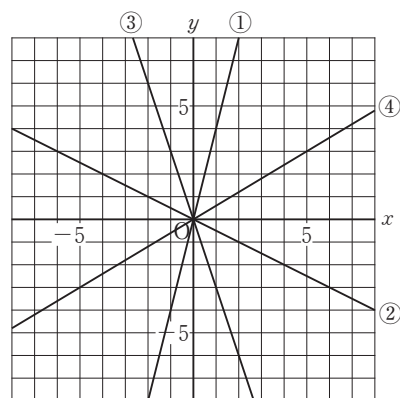
- | | | | | | | | |
|----------------------------------------|---|--|---|-----------------------------------------|---|--|---|
| <input type="checkbox"/> (1) 点(1, 4) | [| |] | <input type="checkbox"/> (2) 点(6, 3) | [| |] |
| <input type="checkbox"/> (3) 点(-9, 3) | [| |] | <input type="checkbox"/> (4) 点(2, -10) | [| |] |
| <input type="checkbox"/> (5) 点(-8, -6) | [| |] | <input type="checkbox"/> (6) 点(-15, 12) | [| |] |

2 反比例のグラフ上の点と式 グラフが次の点を通る双曲線になる反比例の式を求めなさい。

- | | | | | | | | |
|----------------------------------------|---|--|---|---------------------------------------|---|--|---|
| <input type="checkbox"/> (1) 点(3, 2) | [| |] | <input type="checkbox"/> (2) 点(-2, 4) | [| |] |
| <input type="checkbox"/> (3) 点(-4, -3) | [| |] | <input type="checkbox"/> (4) 点(5, -4) | [| |] |
| <input type="checkbox"/> (5) 点(2, 9) | [| |] | <input type="checkbox"/> (6) 点(-8, 5) | [| |] |

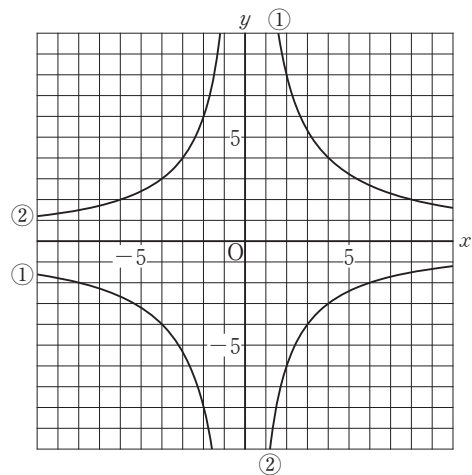
3 比例のグラフ 右の①~④のグラフの式をそれぞれ求めなさい。

- | | | | | | |
|------------------------------|--|---|------------------------------|--|---|
| <input type="checkbox"/> ① [| |] | <input type="checkbox"/> ② [| |] |
| <input type="checkbox"/> ③ [| |] | <input type="checkbox"/> ④ [| |] |



4 反比例のグラフ 右の①, ②のグラフの式をそれぞれ求めなさい。

- | | | | | | |
|------------------------------|--|---|------------------------------|--|---|
| <input type="checkbox"/> ① [| |] | <input type="checkbox"/> ② [| |] |
|------------------------------|--|---|------------------------------|--|---|



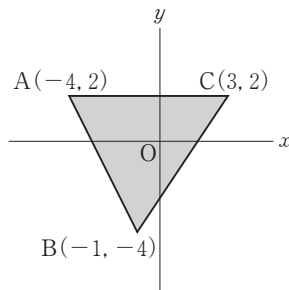
差がつく!

高得点をめざす問題①

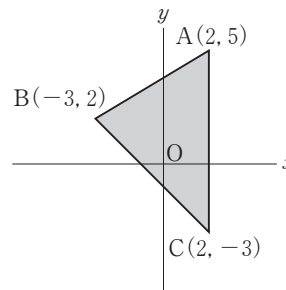
●座標平面と図形

1 次の三角形 ABC の面積を求めなさい。ただし、座標軸の 1 目もりを 1 cm とする。

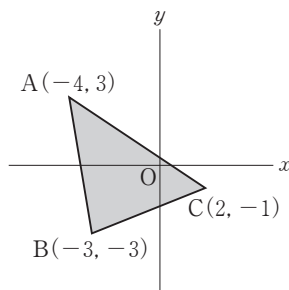
□(1)



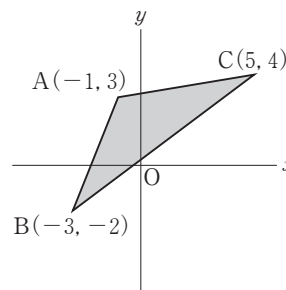
□(2)



□(3)

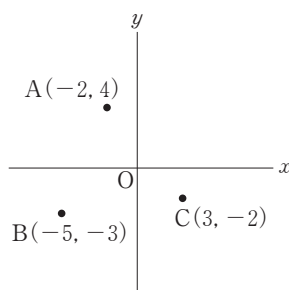


□(4)

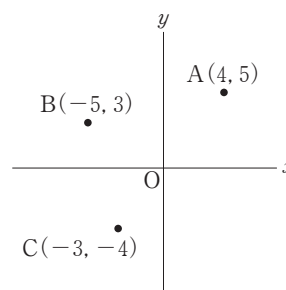


2 次の図のような 3 点 A, B, C を頂点とする平行四辺形 ABCD をかくとき、頂点 D の座標を求めなさい。

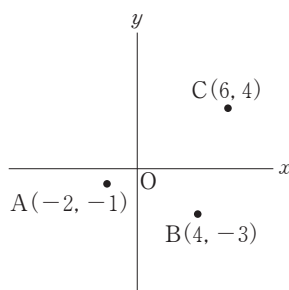
□(1)



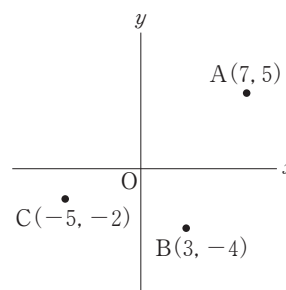
□(2)



□(3)



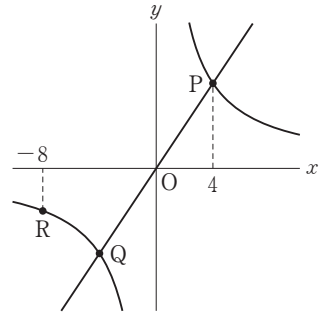
□(4)



差がつく!

高得点をめざす問題 ②

1 右の図で、点P, Qは比例 $y = \frac{3}{2}x$ と反比例 $y = \frac{a}{x}$ のグラフが交わる点で、点Rは $y = \frac{a}{x}$ のグラフ上の点である。点P, Rのx座標をそれぞれ4, -8として、次の問いに答えなさい。



□(1) aの値を求めなさい。

[]

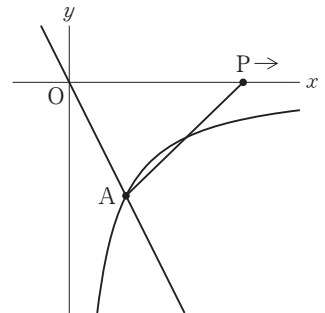
□(2) 点Qの座標を求めなさい。

[]

□(3) 三角形PQRの面積を求めなさい。ただし、座標軸の1目もりを1cmとする。

[]

2 右の図で、点Aは比例 $y = -2x$ と反比例 $y = \frac{a}{x} (x > 0)$ のグラフが交わる点で、
 □点Pは原点Oを出発して毎秒1cmの速さでx軸上を正の方向に動く点である。点Pが原点Oを出発してから8秒後の三角形OPAの面積が 16cm^2 のとき、aの値を求めなさい。ただし、座標軸の1目もりを1cmとする。



[]

3 右の図で、①は比例 $y = \frac{1}{3}x$ のグラフ、②は比例 $y = 5x$ のグラフである。

点Pは①上のx座標が正の点で、Pからy軸、x軸にそれぞれ平行な直線をひき、②と交わる点をQ, Rとする。これについて、次の問いに答えなさい。

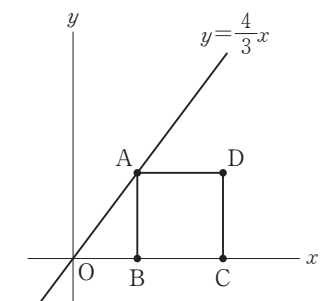
□(1) 点Pのx座標が6のとき、PQ, PRの長さをそれぞれ求めなさい。

PQ [] PR []

□(2) PQの長さが14のとき、点Pのx座標を求めなさい。

[]

4 右の図で、点Aは比例 $y = \frac{4}{3}x$ のグラフ上のx座標が正である点、2点B, Cはx軸上の点である。四角形ABCDが正方形で、点Dのx座標が28になるとき、点Bのx座標を求めなさい。



[]

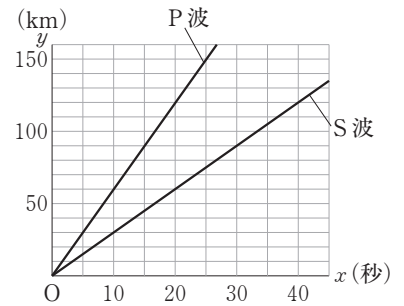
差がつく!

思考と活用問題

●地震のゆれ, ランドルト環

1 ある場所で地震が発生すると, その震源からはP波とS波という2つの波が同時に発生し, 震源から離れた場所にそれぞれ伝わっていくことが知られている。P波はS波より速く, P波が到達すると, まず初期微動という小さなゆれが起きる。その後, S波が到達すると, 主要動という大きなゆれが起きる。P波が到達してからS波が到達するまでの時間を, 初期微動継続時間(P-S時間)という。

ある地震において発生した2つの波が地震発生から x 秒後に, 震源から y kmの地点に伝わったとして, x と y の関係をグラフに表すと, 右上のようになった。次の問いに答えなさい。

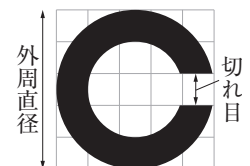


※地震は1年理科2学期～3学期の学習項目です。

- (1) 地震発生から20秒後にP波が到達した地点と, S波が到達した地点は何km離れていますか。
[]
- (2) 震源から90km離れた地点における初期微動継続時間は, 何秒間ですか。
[]
- (3) 初期微動継続時間が25秒間となるのは, 震源から何km離れた地点だと考えられますか。考え方も簡単に説明しなさい。
[]

2 次の会話を読んで, あとの問いに答えなさい。

先生「右の図は視力検査に使われるランドルト環という図形です。外周直径7.5mm, 切れ目1.5mmのランドルト環を5m離れた場所から見て, 切れ目の方向がはっきりと見えれば, 視力1.0になります」



生徒「10m離れた場所から切れ目の方向が見えれば, 視力2.0ということですか?」

先生「そうです。外周直径が一定のとき, ランドルト環を見る距離と視力は比例します。でも, ふつうはランドルト環を見る距離は5mのまま変えず, いろいろな大きさのランドルト環を見て, 視力を測定します」

生徒「5m離れた場所から, 右上の図の2倍の大きさ, つまり外周直径15mmのランドルト環の切れ目の方向が見えれば, 視力 \square ア \square ということですね」

先生「その通り。見る距離を一定にすれば, ランドルト環の外周直径と視力は反比例します」

生徒「では, 5m離れた場所から, 外周直径 \square イ \square mmのランドルト環の切れ目の方向が見えれば, 視力0.6, 外周直径5mmのランドルト環の切れ目の方向が見えれば, 視力 \square ウ \square ということになりますね」

- (1) 会話文中のア～ウにあてはまる数を答えなさい。
ア[] イ[] ウ[]
- (2) 3m離れた場所からランドルト環の切れ目の方向を見て, 視力1.0と判定できるようにしたい。このとき, ランドルト環の外周直径を何mmにすればよいですか。考え方も簡単に説明しなさい。
[]

定期テスト対策 Ⅲ 標準編 Ⅲ

4章 変化と対応

得点

教科書 P.112~145

実施時間のめやす⇒15分

/100点

1 600L はいるタンクがいっぱいになるまで、毎分 25L ずつ水を入れる。水を入れ始めてから x 分後の水の量を y L として、次の問いに答えなさい。(各 6 点)

□(1) x と y の関係を式に表しなさい。

[]

□(2) x 、 y の変域をそれぞれ求めなさい。

x の変域 [] y の変域 []

2 y は x にともなって変わり、 $x=6$ のとき $y=-8$ である。 y が x に反比例するとき、 x と y の関係を式に表しなさい。また、 $x=-12$ のときの y の値を求めなさい。(各 6 点)

式 [] y の値 []

3 右の図で、座標軸の 1 目もりを 1 cm とする。次の問いに答えなさい。

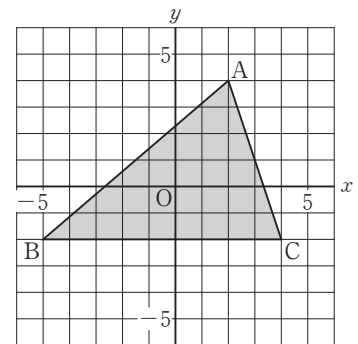
(各 10 点)

□(1) 辺 BC を底辺とみたときの、三角形 ABC の高さを求めなさい。

[]

□(2) 三角形 ABC の面積を求めなさい。

[]



4 次の問いに答えなさい。

(各 10 点)

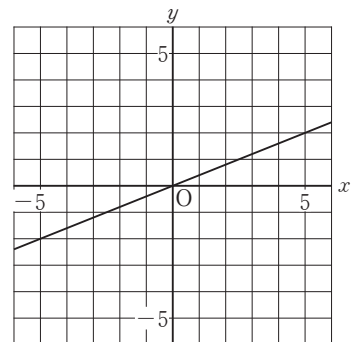
(1) 次の比例のグラフをかきなさい。

□① $y = -3x$

□② $y = \frac{3}{2}x$

□(2) 右のグラフは比例のグラフである。 x と y の関係を式に表しなさい。

[]



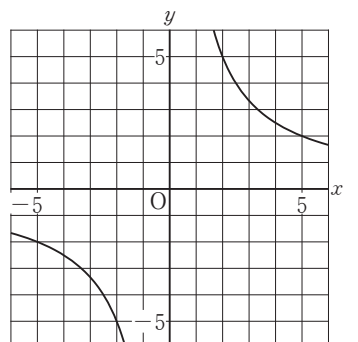
5 次の問いに答えなさい。

(各 10 点)

□(1) $y = -\frac{6}{x}$ のグラフをかきなさい。

□(2) 右のグラフは反比例のグラフである。 x と y の関係を式に表しなさい。

[]



定期テスト対策 III 応用編 III

4章 変化と対応

得点

/100点

教科書 P.112~145

実施時間のめやす⇒18分

1 次の(1)~(3)にあてはまるものを、ア~エの中から選んですべて答えなさい。(各10点)

ア $y=3x$ イ $y=-\frac{3}{2}x$ ウ $y=\frac{18}{x}$ エ $y=-\frac{6}{x}$

□(1) グラフが、点(-2, 3)を通るもの。

[]

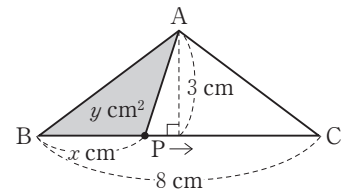
□(2) グラフが、双曲線であるもの。

[]

□(3) グラフが、 $y=-x$ のグラフと交わらないもの。

[]

2 右の図のような三角形 ABC がある。点 P は辺 BC 上を B から C まで進むものとし、B から x cm 進んだときの三角形 ABP の面積を y cm² とする。このとき、次の問いに答えなさい。(各10点)



□(1) x と y の関係を式に表しなさい。

[]

□(2) y の変域を求め、 $\square \leq y \leq \square$ のような形で答えなさい。

[]

□(3) 三角形 ABP の面積が 9 cm² となるのは、点 P が B から何 cm 進んだときですか。

[]

3 家から 1.6 km 離れた学校まで、分速 80 m で歩いたとき、出発してから x 分後までに進んだ道のりを y m とする。このとき、次の問いに答えなさい。(各10点)

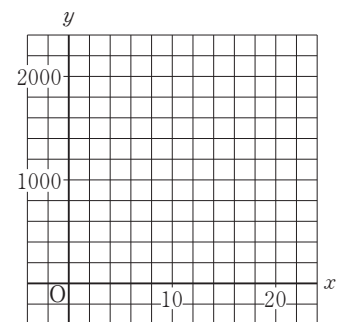
□(1) x と y の関係を式に表しなさい。

[]

□(2) x の変域を求めなさい。

[]

□(3) x と y の関係を表すグラフをかきなさい。



□(4) 家から 1.2 km のところにいるのは、家を出発してから何分後ですか。

[]